



ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

2013~2014年度
国際ロータリー会長
ロンD. パートン

1963年3月23日創立 週報2443号

第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

第2490回例会

2月は世界理解月間

平成26年2月19日

● 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館7階 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
● 事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館9階 ☎223-5902・FAX 223-7507

会長 長柄 英男
幹事 坂木 貞剛
会報委員長 上之園正幸

本日の主要
プログラム

「鶴丸城御楼門建設の意義について」

会員 藤安 秀一君

- (1) ロータリーソング (手に手つないで)
- (2) 会長あいさつ
- (3) 会務報告
- (4) 出席報告
- (5) ニコニコBOX披露

会長挨拶 長柄 英男 世界理解月間

ロータリーでは毎年2月は世界理解月間に指定されている。5大奉仕部門の国際奉仕の強調月間と言うことになり、2月3日の学習会でも庵木国際奉仕委員長を中心として話し合いが行われた。そのなかで、下記の個々のロータリアンの責務はロータリーの奉仕活動ばかりでなく、一般的な国際関係を考える上で感銘を受けました。学習会でも朗読されましたが再びここに掲載し、朗読し会員の皆様の参考にしたい。

個々のロータリアンの責務

ロータリアンは、それぞれ、奉仕の第4部門に込められている理想の実現に寄与すべきである。各ロータリアンは、広い見識に基づく世論をつくりだすよう助力すべきである。

ロータリアンは、

- 1) 愛国主義にとらわれず、自分が、国際理解と親善と平和を推進するという責務を共に負っているものとみなすべきである。
- 2) 国家的または人種的優越感によって行動しないようにすべきである。
- 3) 他国民と協調する共通の基盤を求め、これを育むべきである。
- 4) 理想、言論、集会の自由、迫害と侵略からの解放、欠乏と恐怖からの解放を享受できるように、個々の自由を守る法律と秩序を擁護すべきである。
- 5) 一部地域の貧困は全体の豊かさを危うくすると認識し、あらゆる国の人々の生活水準を高めようとする活動を支援すべきである。

6) 人類に対する正義の原則は基本であり、世界的なものでなければならないと認識した上で、この原則を高く掲げるべきである。

7) 国家間の平和を推進しようとして常に努め、この理想のために個人的犠牲を払う覚悟をすべきである。

8) 実践されれば、必ず豊かで充実した人生をもたらす基本的な道徳的・精神的基準が存在するとの認識の下、国際親善への一步として、あらゆる人々の信念を理解する精神を呼びかけ、これを実践すべきである。

9) 国家間の関係に緊迫しているところで活動やプログラムを実施する場合には、適切な注意を払うべきである(ロータリー章典8.050.3)。

(2004年11月理事会会合決定59号)



障害者車椅子バスケットボールを楽しむ
インターアクター

◇前回の例会(2月5日)の報告

会員数	77 (69) 名
出席数	41 名
出席率	59.42 %

◇前々回の例会(1月29日)の訂正

出席率	56.16 %
訂正出席数	58 名
訂正出席率	79.45 %

ロータリー財団

鹿児島市内分区分ガバナー補佐 有村 茂樹君

未来の夢計画とは

2017年にロータリー財団は100周年を迎えます。この100周年を迎えるにあたって、ロータリー財団をもう一度見直しをし、時代のニーズに合ったものに変えていこうとしたのが、2013-14年度からスタートしたロータリー財団の未来の夢計画です。

これまでロータリー財団は、プログラムの数が多く、使い勝手が悪いとか、複雑でわかりにくいという意見がたくさんありました。

そこで、世界中のロータリアンにもアンケートを行い、もっと地区にいろいろな権限を移行するとともに、ロータリアンがよりロータリー財団を身近に感じていただけるようにとの思いで、2005年の国際ロータリーの100周年を機に、この未来に夢計画の準備がスタートしました。

2009-10年度までに原案が作成され、ロータリー財団委員会や国際ロータリー理事会で承認されました。そして2010-11年度より世界中で100地区がパイロット地区に選ばれ、3年間のパイロット試験期間がスタートしました。

このパイロット地区に選出された地区より、いろいろな改善案を出していただき、2013-14年度よりいよいよロータリー財団の未来の夢計画が世界中で一斉にスタートしました。この未来の夢計画の導入によって、1. 地区補助金の分配率と使用内容が変わりました。2. グローバル補助金が新設されました。3. 地区で使用できる補助金が大幅に増えました。4. クラブの計画・申請・承認は、すべて前年度に行うことになりました。5. クラブの申請が簡素化されました。

未来の夢計画によってロータリー財団は、私たち全てのクラブのための財団ということがより明確になりました。

2014-15年度分の補助金申請について

1. MOUを地区と取り交わします

毎年11月に開催される「補助金管理セミナー」にクラブ会長エレクト、又はクラブが任命した代表者が参加することが義務付けられています。クラブの覚書に同意し、署名入の覚書を地区に提出

2. 地区補助金

2014年3月1日～5月31日(3ヶ月)申請書の受付(但し、予算が枯渇した時点で締め切ります)

2014年6月中 地区は、各クラブから申請を基に、補助金委員会で承認をしたプロジェクトを一覧表にまとめたスポンディングプランをTRFに提出 2014年7月1日～2015年4月30日 プロジェクト実施

2015年5月31日まで 最終報告書を提出

2015年6月末まで 地区はTRFに最終報告書を提出

3. グローバル補助金

随時DDFの申請受付 DDFの補助金の承認が得られた後、TRFに申請書を提出
申請書承認後、プロジェクトの準備が開始できます。すべてのTRFへの書類が整い、クラブ拠出金がTRFに一旦振り込まれた後、拠出金と補助金がまとめてクラブ指定口座に振り込まれます。補助金の支給から1年以内に最終報告書を提出(プロジェクトが終了し

前回の例会記録(2月12日分)

〈プログラム〉 ○有村ガバナー補佐訪問 有村茂樹様
○クラブフォーラム(国際奉仕)

〈2月会員誕生日祝〉5名

9日 小山 光義君 10日 川畑 宏二君
12日 迫田 英介君 20日 小正 芳史君
26日 新福大一郎君

〈2月会員夫人誕生日祝〉2名

11日 鮫島由美子さん 14日 玉利 民子さん

〈会務報告〉

1. 阿久根RC創立40周年記念式典・祝賀会への案内
○日時 4月13日(日) 10:00～記念講演
○場所 阿久根市総合体育館、ホテルABCパレス
○登録料 10,000円
2. 「2013年手続要覧日本語版」が発行されました(1冊816円)。また、PDFファイルはダウンロードして見るすることができます。
3. ロータリー手帳(2014年～2015年度)の注文もとなります(1冊648円+消費税)。
4. 本日は百万ドル食事にご協力いただきありがとうございます。
5. 例会終了後、定例理事会を開きます。

ニコニコBOX

迫田 英介君

本日75歳になりました。私はまだ若い年寄りです。今日まで健康で働けることを亡き両親に感謝して、これからも前を向いて歩いていきます。

南 徹君

日本の文化は人類の宝、心の叫び、とりもどしたい美しい日本を、そんな思いで日本の未来を支える若者達が、日本全国はもちろんのこと、世界に向けて燃ゆる思いを発信します。どうぞ2月23日県民交流センターに足をとめて耳を傾けて頂きたくニコニコ致します。

小計 4,000円 累計 280,000円

次週予告

2月26日(水)12:30～ 山形屋
「私のロータリーモメント」
会員卓話 山下皓三君

市内RC例会プログラム

東RC	2月20日(木)	ゲスト卓話 藤安 秀一様	山形屋	中央RC	2月24日(月)	ゲスト卓話「子供達の心の治療」	山形屋 福永 政治様
北RC	2月20日(木)	会員傘寿祝いのため 18:30～に変更	インプラト 鹿児島	東南RC	2月25日(火)	ゲスト卓話 藤安 秀一様	サンロイヤル
サブウインド RC	2月20日(木)	職場訪問のため 鹿児島アリーナに変更	東急イン	城西RC	2月25日(火)	二火会のため18:30～に変更	東急イン
鹿RC	2月21日(金)	ゲスト卓話 元KKBAナウンサー 池上美弥子様	山形屋	南RC	2月26日(水)	有村ガバナー補佐訪問	サンロイヤル
				西南RC	2月26日(水)	ゲスト卓話 藤安 秀一様	ゆうづき

鹿児島西RC

Eメール・アドレス info@kagoshima-w-rc.jp
ホームページ・アドレス http://www.kagoshima-w-rc.jp/

RIのホームページアドレス http://www.rotary.org/
日本のホームページアドレス http://www.rotary.or.jp/
第2730地区ホームページアドレス http://www.2730rc.jp/

